

令和〇年 月 日

墨田区長 へ

代表者の役職・氏名を記入してください（押印は不要）。

申請者 団体名 特定非営利活動法人  
代表者役職・氏名 代表 墨田 太郎

すみだの力応援成事業申請書

すみだの力応援成を受けたいので、関係書類を添えて下記のとおり申請します。

記

目的や内容が伝わる事業名（30字以内）としてください。

1 事業名 多世代交流による地域コミュニティづくり事業

2 申請額 229,000 円

千円未満切り捨て

3 申請コース スタート応援コース

ステップアップ応援コース

4 添付書類

申請するコース名に をつけて  
ください。

- (1) 実施計画書（第2号様式）
- (2) 収支計画書（第3号様式）
- (3) 団体の定款、規約、会則等の写し
- (4) 団体の役員名簿及び会員名簿等
- (5) 団体の直近年度の事業報告書・収支決算書等
- (6) 団体の活動概要の分かるもの（パンフレット、会報等）

添付がないものは削除してください。

5 団体の概要

(フリガナ) 団体名	トクテイヒエイリカツドウハウジン 特定非営利活動法人		
代表者名	氏名	墨田 太郎	
	住所	墨田区 1 - 2 - 3	
所在地	住所	墨田区 4 - 5 - 6	
	TEL	-	FAX -
連絡 責任者 (1人目)	氏名	墨田 太郎	
	住所	墨田区 1 - 2 - 3	
	TEL	携帯 - -	FAX
	E-mail	@ .ne.jp	
連絡 責任者 (2人目)	氏名	吾妻 花子	
	住所	墨田区 7 - 8 - 9	
	TEL	携帯 - -	FAX
	E-mail	@ .ne.jp	
団体の設立年月日	令和4年4月1日 申請時点において、1年以上の活動実績があることが要件です。(スタート応援コースはこの限りではありません。)		
団体の設立目的	墨田区内で、子どもから高齢者までが気軽に参加できるような諸事業を行い、地域コミュニティを活性化させること。		
会員数	25人 (うち墨田区在住・在勤・在学 20人)		
会費	無・有 (年額・月額 円)		
主な活動地域	墨田区内全域		
主な活動実績	令和〇年〇月 〇〇地域で交流イベントを実施 令和〇年〇月 ホームページ開設 令和〇年〇月 多世代交流事業開始 パンフレット等資料がある場合には、併せて提出してください。		
ホームページ	無・有 (URL : http://www. .jp/ / )		
機関紙の発行	無・有 (発行間隔・部数 : 部)		
直近事業年度の 決算額	令和〇年度 円		

すみだの力応援成事業実施計画書

団体名 特定非営利活動法人

<p>事業名</p>	<p>目的や内容がわかりやすい事業名としてください。</p> <p>多世代交流による地域コミュニティづくり事業</p>
<p>事業分野</p>	<p>最も当てはまる基金の活用番号を1つ選択してください。</p> <p>1 防災・防犯・環境・都市づくりに関する分野                  2 教育・文化・芸術に関する分野                  3 福祉・健康・子育てに関する分野                  4 その他( )の分野</p>
<p>区民ニーズの把握状況・現状 【ニーズの適合性】</p>	<p>どのような区民ニーズや現状があるのか、また、そのニーズをどのような方法で把握したのか、具体的に記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・墨田区の高齢化率は % であり、特に、一人暮らしの高齢者が増加している（〇年 調査より）。一方で核家族化が進み、未就学児のいる家庭で近隣に頼れる親族がいないと答えた人は〇%に上った（〇年 調査より）。</li> <li>・昨年実施した多世代交流イベントの参加者アンケートでは、「多世代交流できる場が欲しい」との回答が〇%あり、定期的に行ってほしいとの意見が複数あった。</li> <li>・墨田区 計画においても、地域コミュニティの希薄化から、多世代交流ができる場の重要性が記載されている。</li> </ul>
<p>解決すべき地域課題や社会的課題 【先駆性・創造性】</p>	<p>どのような地域課題や社会的課題に取り組もうとしているのか、具体的に記載してください。また、SDGs のゴールのうち、どれに該当するのか、記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者の閉じこもり防止、認知症・フレイル予防、社会参加促進</li> <li>・地域のつながりを深め、子ども、保護者、高齢者すべての世代の孤独・孤立を防止する</li> <li>・SDGs のゴール「3 . すべての人に健康と福祉を」の観点から、子どもから高齢者までの心身の健康を促進する</li> </ul>
<p>事業の目的 【事業の公益性】</p>	<p>事業の実施を通して、いつまでにどのような状態になることを目指すのか（何がどう変わるのか）、具体的に記載してください。</p> <p>定期的に多世代交流イベントを開催することで、地域の中で顔の見える関係を構築し、安心して暮らし、子育てができる地域をつくる。イベントでの交流を通して、高齢者、子ども、子育て世代それぞれの持つ課題を共有し、地域コミュニティにおける解決策をともに考えてもらう。また、墨田区内で活動する団体と横のつながりを醸成し、継続的に交流イベントを開催できる基盤をつくる。</p>

審査の際に、該当する審査項目を【 】で参考記載しています。

<p>事業の日程</p>	<p>初回の打合せ日から反省会等事業終了日までの実施期間を記入してください。事業終了日は令和9年3月末を越えることはできません。事業終了日が3月末の場合でも、実績報告書は令和9年3月末までに提出していただきます。</p> <p>令和8年7月1日（開始）～令和9年1月31日（完了）</p>
<p>事業内容の概要 (200字～250字)</p>	<p>事業の内容を200字～250字程度でわかりやすく記載してください。 記載内容は、団体名とともに区ホームページ等で公表します。</p> <p>9月～12月の毎月1回、地域を中心に子どもから高齢者までが参加できる多世代交流イベントを開催する。イベントは各回、地域資源を活用したものや、地域の課題解決につながるテーマを設定し、数人ずつのグループで協力して行える内容を中心とする。</p> <p>また、参加者が運営にも携われる仕組みをつくり、地域活動への参加きっかけや、高齢者の生きがいづくりにつなげていく。さらに、他団体との連携・協力により継続的な実施を目指し、地域コミュニティの基盤づくりを行う。</p>
<p>スケジュールと 事業内容の詳細 【実現可能性】</p>	<p>次の～を必ず記載してください。 実施場所、対象者（予定参加人数などを含む）、事業の内容と方法の詳細、実施体制（事業実施にあたって必要とされる人員、設備、またその確保ができていないかなど）、広報の方法</p> <p>実施場所： コミュニティ会館 対象者：高齢者や親子等 予定参加人数（40名） 事業内容と方法の詳細： 7～8月 準備 事業PRちらしの作成・周知、参加者募集、会場の確保、運営ボランティア人員の募集・確保、協力団体との打合せ 9月～12月 事業実施（毎月第3日曜日の午後にイベントを実施） (1)9月 防災ワークショップ 団体から講師を招き（講師内諾済み）、災害時に必要な備えについて、ワークショップ形式で学ぶ。 (2)10月 まちあるきと 工房見学 地域の歴史に触れる機会として……。 （工房見学について内諾済み） (3)11月 ワークショップ ..... (4)12月 イベント ..... ○1月 振り返り 参加者アンケートの集計、イベント振り返り、次年度以降の計画検討 実施体制：スタッフ8人（事務局5人、協力団体から3人確保済み） その他、参加者から希望者を募り、随時運営スタッフとなってもらう 広報方法：コミュニティ会館、図書館、生涯学習施設、区内高齢者福祉施設等に掲示、配布。町会掲示板、回覧板への周知依頼。 団体HP、FB、X、インスタグラムでの発信。</p>

<p>期待される成果 【発展性・継続性】</p>	<p><b>事業実施により、区民が享受できる内容や、地域や社会にもたらされる効果について、具体的に記載してください。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的に開催することで、つながりを深め、地域内で会った際に挨拶ができるような関係になる。これにより、災害時等に地域で助け合うことのできる環境を整える。</li> <li>・顔見知りが増えることで、高齢者の孤立・孤独防止につながる。子育て中の保護者や子どもたちにとっても、地域に見守られた安心・安全な環境が生まれる。</li> <li>・参加者が運営にも携わることで、地域活動の機運が醸成される。</li> </ul>
<p>事業の特長 【先駆性・創造性】</p>	<p><b>手法の先駆性や創造性など、事業のユニークな点・アピールしたい点を記載してください。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・少人数でのグループワークを中心とすることで、より参加者の関係性が深まる。</li> <li>・多世代交流だけではなく、毎回地域課題や地域の資源を活用したテーマを設定するため、地域に対する意識や愛着が醸成される。</li> <li>・参加者の中から運営ボランティアを募り、それぞれが主体的に関わることで、地域活動のきっかけとなる。</li> </ul>
<p>事業と区民・地域との関わり、事業の連携・協働相手 【区の期待する項目】</p>	<p><b>区民・地域との関わりについて、事業の対象者としてではなく、スタッフやボランティアとして関わる仕組みがあるか、記載してください。また、連携・協働する団体がある場合は、その団体名、関わり方などを記載してください。</b></p> <p>【区民・地域との関わり】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・継続実施していく中で、参加者から運営ボランティアを募る。</li> <li>・原則、区内で活動する地域団体に講師を依頼する。</li> <li>・区内の 工房を見学先として設定する</li> </ul> <p>【連携・協働相手】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・区内で活動している 団体、 団体と協働して企画・運営を行う。</li> <li>・事業をPRするため、 地域の町会・自治会に周知協力を依頼する。</li> </ul>
<p>事業の次年度以降の取組予定など、今後の展望 【発展性・継続性】</p>	<p><b>次年度以降の事業をどのように発展させていきたいか、また、事業実施が団体の組織強化にどのように役立つか、具体的に記載してください。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・イベントを行いながら、運営に携わるボランティアスタッフを増やしていくことで、次年度以降は、さらに回数を増やし地域のつながりをより強化する。</li> <li>・実施する地域も増やしていき、当団体の継続的な活動とすることで、区内での活動基盤をさらに強化する。</li> <li>・協力団体を増やし、多世代交流を行う団体のネットワークをつくる。</li> </ul>

各欄は、記載のボリュームにより、適宜、幅間を調整するなど、審査会委員が読みやすいよう作成ください（A4版縦4頁以内）。

作成前に必ず令和8年度すみだの力応援助成金募集要項

「5. 助成対象となる経費」(3ページ)をご確認ください。

記入例

第3号様式

すみだの力応援助成事業収支計画書

団体名 特定非営利活動法人

1 収支予算書

総事業費(A)	273,600 円
助成対象経費(B)	229,600 円
助成対象外経費(C)	44,000 円
助成申請額(D)	229,000 円

(D)の経費は、ステップアップ応援コースは10万円~50万円まで、スタート応援コースは3万円~10万円まで。(千円未満切り捨て)

項目		具体的な内容	金額(円)	内訳(積算根拠)	
収 入	基金からの助成金(D)		229,000	助成金申請額	
	事業収入	参加費	32,000	200円×40人×4回	
	自己資金		12,600		
	その他の資金				
	合計(A)		<b>273,600</b>		
支 出	助成対象経費	人件費	ボランティアスタッフ	40,000	2,000円×5人×4回
		報償費	講師謝礼	20,000	5,000円×4回
		印刷製本費	事業PRチラシ アンケート ポスター	65,200	チラシ印刷代 カラー30円×500枚×4回、 アンケート 白黒10円×50枚×4回 ポスター 80円×10枚×4回
		通信運搬費	チラシ郵送	14,400	PR用180円×20通×4回
		委託料	HPデザイン委託	50,000	(事業用HPデザイン委託費)50,000円
		使用料賃借料	会場使用料	20,000	5,000円×4回
		保険料	イベント保険	20,000	5,000円×4回
		小計(B)		<b>229,600</b>	
		飲食費	軽食、飲み物代	12,000	3,000円×4回
		記念品購入費	参加者記念品	32,000	200円×40人×4回
	小計(C)		<b>44,000</b>		
総事業費(A)		<b>273,600</b>			

2 その他確認事項

助成金申請額を減額して助成金の交付決定をした場合、助成対象事業の遂行は可能ですか。	( <input checked="" type="radio"/> はい ) ・ <input type="radio"/> いいえ ) ( どちらかに を付けてください。 )
---	--

3 他の助成金への申請等

今年度、他の助成制度への申請について	1 あり ( <input type="radio"/> 結果待ち ・ <input type="radio"/> 助成決定 ) ② <input checked="" type="radio"/> なし ( どちらかに を付けてください。 )
申請先	
助成制度名	
助成金額	円
助成期間	年 月から 年 月まで
昨年度、他の助成制度からの助成について	① <input checked="" type="radio"/> 助成を受けました 2 <input type="radio"/> 助成を受けていません ( どちらかに を付けてください。 )
申請先	公益財団法人 財団
助成制度名	ファンド
助成金額	円
助成期間	年 月から 年 月まで